

# 平成29年度 **あきたスマートカレッジ** (報告) まなびスタート講座

## X1～2：再考！防災ゼミ

会場：秋田県生涯学習センター4階 第1研修室  
県防災学習館、県立岩城少年自然の家

【趣旨】県防災学習館・県立岩城少年自然の家と連携し、災害に直面した際の具体的な対処法などについて実践的に学ぶ講座です。

講座記号	期 日	テーマ	講 師	参加者数
X1	10月26日 (木)	もし、あなたが生涯学習センターで 被災したら・・・ ～避難・地震の揺れ・放水を体験しよう～	県生涯学習センター職員	15
X2	11月8日 (水)	【移動学習】災害時の身の守り方 ～防災学習館見学・岩城少年自然の家で の被災体験～	県防災学習館職員 県立岩城少年自然の家職員	17
合計				32名

※X2講座は、都合により開講期日を年度途中に変更しました。

今年度の防災ゼミの1回目は、当センターの避難訓練と合同で実施しました。長年当センターを利用されている受講者の方でも、実際にセンター内で被災し建物の外に避難した経験のある方は、ほぼいらっしゃいません。また、職員も訓練自体は毎年行っているものの、受講者と一緒に実施した経験はありませんでした。

そこで、今回は4階の第1研修室で講座実施中に地震が発生し、二次災害により3階給湯室から火災が発生したという設定で、いわゆる「避難訓練講座」を行いました。火災のため、普段利用している中央階段は使用できず、非常階段を使って受講者を1階へ誘導しなければならなかったのですが、実際にやってみて様々な課題も見えてきました。当センターの避難場所である近隣の公園までは何とか辿り着けましたが、職員だけでは手が足りず、受講者の方に手助けをお願いしなければならない場面などもありました。「いざ！」という時の助け合いや、臨機応変な対応の重要性について再認識できました。

避難が終わった後には、地震体験車での揺れの体験と消火器・消火栓を用いた放水体験を実施しました。消防職員の方から直接指導を受け、受講者の方々も実践をとおして学びを深めることができましたようです。

2回目は、昨年度に引き続き「岩城少年自然の家」と「防災学習館」での移動学習を実施しました。特に、岩城少年自然の家では、災害時の身の守り方について、シーツを使ったハンモックづくり・ブルーシートを使ったテントづくり・簡易担架づくりなどの指導をしていただきました。

